

まずはネット通販で  
〈営業力〉を磨く

# NEWS LETTER 遊文通信

2017年5月発行

71

遊文舎で日々奮闘する営業パーソンが  
これまでの体験談を  
ご紹介いたします。  
まずは新人から登場いたします。



昨年11月に遊文舎に入社いたしました、企画営業部の中堀卓也と申します。

今回は私が入社以降担当させていただいています、弊社のインターネット通販サイト「すぐスール.com（以下、すぐスール）」での体験談を紹介させていただきます。

私はそもそも印刷業界に所属していた人間ではありませんので紙の事、印刷の事については右も左もわからない状態でした。しかし、すぐスールのスタッフとして働いていくうちに多くの知識を得ることができたと実感しています。

## 印刷通販のこと

今は必要なものはネットで調べてネットで買う時代です。印刷業界においても例外ではなく、通販市場の伸び率はめざましいとのこと。遊文舎は、お客様の課題をそのつど解決する営業パーソンとは別の窓口として、ネット対応「すぐスール」を開設し、今の時代に合った顧客サービスをめざしており、そのアプローチは私が思った以上にきめ細かく慎重に積み重ねられていました。

## 紙のこと

正直なところ私はノートやルーズリーフで使用するA4、B5サイズの事ぐらいしか知識はありませんでした。「すぐスール」では様々なサイズの印刷、または変形サイズ（定型サイズ以外）の印刷にも対応いたします。その中で紙の種類や性質、価格等を多くのお客様のご注文から学ぶ事ができました。

## 印刷・製本のこと

オフセット印刷やオンデマンド印刷、そして無線綴じ、中綴じ、上製本……どれもが私にとって新しい言葉であり、印刷方法や製本方法がこんなに数多く多彩なものであることに驚きました。

## 納期のこと

これは一番苦戦した所です。「印刷から納品までで、このサイズでこの部数でこの製本方法なら〇〇日必要だ」というスケジュール管理をしないとイケません。そもそも「すぐスール」は、すぐスール、直ぐ刷る……「データのご入稿後最短でその日のうちの印刷～発送が可能です」ということをセールスポイントにしてい

ます。しかし、仕様によっては即日発送、翌日発送をお断りさせて頂き、最短での納期を算出する必要があります。ここを間違え、印刷・製本部署を混乱させたことも、今となっては私の印刷営業としての成長過程での貴重な経験です。

## 体感した営業力

すぐスールはインターネット通販ですが、近隣のお客様には直接遊文舎までお越しいただくパターンもあります。お客様の微妙なニュアンスを汲み取りながらニーズやこだわりを形にしていくことが、求められているミッションであることを体感できました。また、取引先様との業務を円滑に進めるためにインターネットを上手く活用することが印刷営業の重要なスキルになっていることを痛感しました。

この「すぐスール」で培った知識を遊文舎の営業として存分に発揮し、お客様一人ひとりに還元していきたいと思えます。これからも遊文舎と、そして「すぐスール.com」、ついでに私（中堀）の事をよろしく願いたします。（企画営業部 中堀 卓也）



企画営業部 中堀 卓也

- ▶ 入社：1年目 ▶ 年齢：26歳 ▶ 出身地：兵庫県伊丹市
- ▶ 出身大学：大阪学院大学経済学部スポーツ経済コース
- ▶ 趣味：スポーツ全般が趣味です。学生の頃は野球一筋で、今でも土日は草野球を楽しんでいます。また社会人になってからはゴルフを始め、現在スコア100を切るよう日々奮闘中です。
- ▶ 経歴：新卒で病院内で使用される電子カルテシステムの会社に入社し、システムエンジニアとして全国の病院で電子カルテシステムを導入していました。医療に関する事やパソコンのネットワークの構築、ITスキルを学び2016年11月に遊文舎へ入社いたしました。
- ▶ ひと言：営業の中で最年少！若い力で遊文舎を大いに盛り上げていきたいと思えます！モットーは「日々勉強」です！

# スタッフ趣味の フリーペーパー収集

～製版課 下中康行編

趣味の話ということで…私はフリーペーパーが好きで集めています。様々な媒体がデジタル化されている昨今ですが、私が好きで集めているのは主に“紙”を媒体とするアナログなものです。

その魅力は自由な設計に“紙”の手触り感、特定の場所に数量限定という希少感、制作者の“想い”と“愛情”がダイレクトに感じられる手作り感が好きです。

フリーペーパーと一言でいっても個人誌から企業誌、地域誌から全国誌まで千差万別です。

その数は全国で数千種類はあるともいわれています。有名なものでは毎週月曜発行『タウンワーク』や、阪神間で毎月発行『Kiss PRESS』、東京で隔月刊『メトロガイド』、ほぼ月刊『遊文通信』など、一度は目にした事、手にした事があるのではないのでしょうか。

数あるフリーペーパーの中から“個人的”に好きなものをいくつかご紹介します。

## ●鶴と亀

長野県奥信濃発のフリーペーパーです。

“地方にいるイケてるじいちゃん、イケてるばあちゃんをスタイリッシュに発信”をコンセプトに発刊されています。とにかくカッコいいデザインとダイナミックな写真、日本の原風景を思い起こす内容が魅力です。高級車にハリウッドスターが乗っている写真ではなくとも、おじいさんがスクーターに乗っている姿がかっこよく見えます。今では口コミで人気が拡がり、全国で設置されていますがすぐに品切れになるそうです。



## ●食パンダッシュ

京都発の食パンに焦点を当てたフリーペーパーです。

“パンを通じて、消費者と生産者との間に立ち、コミュニケーションを図る”をコンセプトに発刊されています。コンビニやスーパーで売られている身近な食パンの紹介や、食パンのアレンジレシピなど今日にも使えるアイデアと、“食パン少女・やまだちゃん”というキャラクターのかわいさが魅力です。食パンをくわえてあわただしく走った朝、何気ない日常の苦さと食パンの美味しさを再認識させてくれます。京都のフレスコなどで設置されています。



全国各地で出会えるのがフリーペーパーの魅力ですが、多くのフリーペーパーを一堂に見る事ができるお店もあります。

東京のフリーペーパー専門店「ONLY FREE PAPER ヒガコプレイス店」や、京都の月に一度だけ開くフリーペーパーのお店「只本屋」です。

“普通手にできない”を“普通に手にできる”に変えてくれる素敵なお店さんです。



ふと立ち寄ったお店に設置されたフリーペーパー。どこにいても情報を得ることができる時代だからこそ、この「一期一会」を大切にしたい…そんな気持ちにさせてくれる所が魅力なのかもしれません。

## 東京営業所 移転のお知らせ

この度、東京営業所が移転することになりました。

●新住所：東京都千代田区三崎町2丁目20-7 水道橋西口会館 8F  
JR水道橋駅（西口）より徒歩1分のビルです。

●営業開始日：6月12日（月）より  
3年半お世話になったビルを離れ、新天地で営業所メンバー全員心機一転、益々の営業努力に励んでまいりますので、引き続きご愛顧よろしくお願い申し上げます。

重要なお知らせ 電話番号が変更になります。  
旧：03-5802-3815 → 新：03-5357-1420

ご迷惑おかけしますが、今後ともよろしくお願いいたします。

☑ 今月の紙 ☑ テイクGA / (76.5kg)

